

美濃市の維持向上すべき歴史的風致

美濃市では、市域の周辺部において古代から続く美濃和紙の生産や、山岳に根ざした信仰や祭礼が伝えられ、また中心部では美濃和紙をはじめとする製造業や商業で富を集積した商家群が近世城下町の町割りに「うだつの上がる町並み」として息づいている。これらは、美濃和紙をはじめ物資の運搬路として結んだ歴史的な河川や街道と、祭礼行事や風俗、風習など人々の生活生業などと相まって、本市のアイデンティティである「うだつの上がる町並み」や「美濃和紙」に象徴される特有の歴史的風致を形成している。

美濃紙にみる歴史的風致

豊富で清らかな水とそれを育む緑濃い山々の自然環境の中で、1300年の歴史と伝統を誇る「美濃紙」の製造技術が、現在まで脈々と受け継がれている。その伝統的な製造工程や紙屋や川屋などの製造場所が創り出す光景が和紙の里として独自の歴史的風致を形成している。

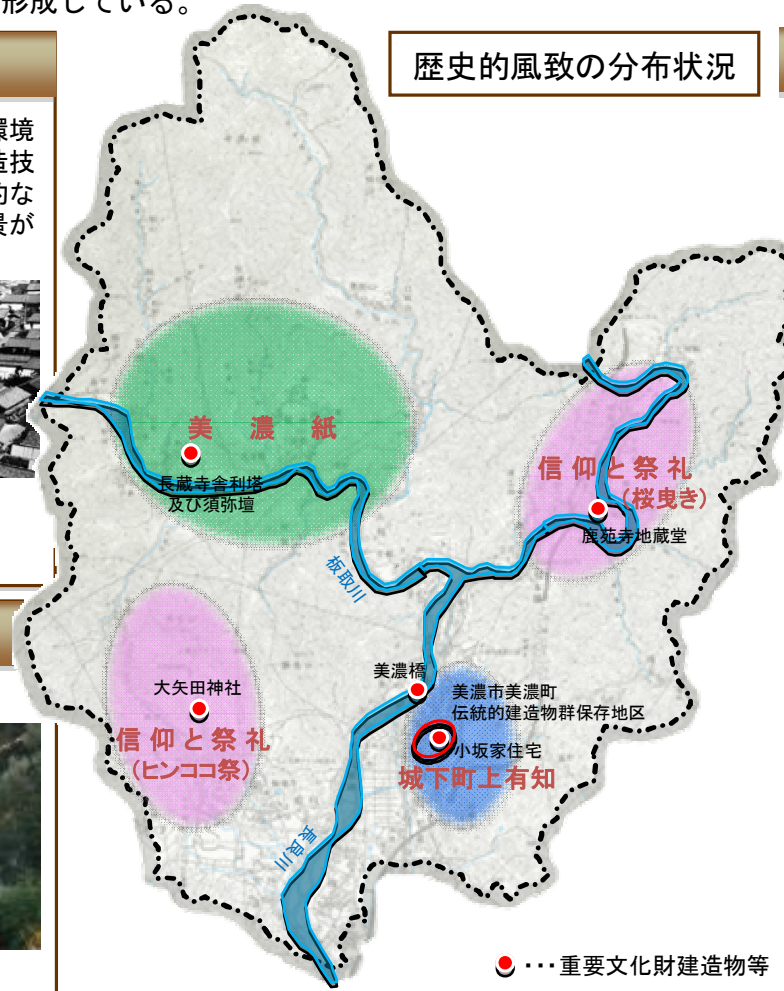


美濃紙の製造風景



天日干しの風景
(昭和40年代)

歴史的風致の分布状況



城下町上有知にみる歴史的風致

【うだつの上がる町並みにみる歴史的風致】

江戸時代初期に金森長近により築かれた目の字型と呼ばれる町割りや街道筋が残り、うだつの上がる商家などの歴史的建造物とともに、人々の生活や生業、祭礼行事等が、今なお大切に受け継がれている。



美濃町名勝案内絵図(吉田初三郎作)



上有知湊



小坂家住宅(重要文化財)



うだつの上がる町並み
(伝統的建造物群保存地区)

【美濃まつりにみる歴史的風致】

美濃まつりは、花みこし、軸・練り物、美濃流しにわか部の三部からなる祭礼で、中世から続けられている八幡神社の祭礼を起源とし、時代とともにその形態を変化させ発展しながら、人々に受け継がれている。



花みこし



軸

信仰と祭礼にみる歴史的風致

【ヒンココ祭にみる歴史的風致】

八岐大蛇退治を素朴な人形劇で演じるヒンココ祭は、五穀豊穡を祈願する大矢田神社の祭礼として、地域の人々により継承されている。素朴な人形劇とお囃子が独特な風情を醸し出している。



ヒンココ祭

【桜曳きにみる歴史的風致】

桜曳きは立花地区の鹿苑寺境内にある廬山観音堂と、佐ヶ坂地区の地蔵坂峠にある鹿苑寺地蔵堂を9年目ごとに、交互に御開帳を行う祭礼で、地域の人々の強い信仰により継承されている。



桜曳き

【清泰寺にみる歴史的風致】

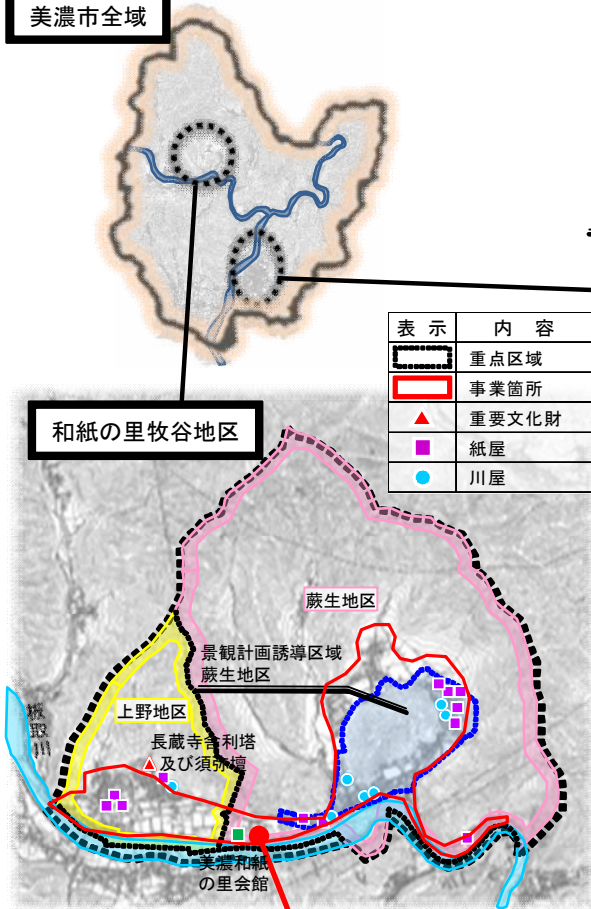
臨済宗妙心寺派で金森家の菩提寺である清泰寺では、禅宗建築独特の建造物と昔ながらの風習が地域の人々によって途絶えることなく伝えられ、風情ある佇まいを残している。



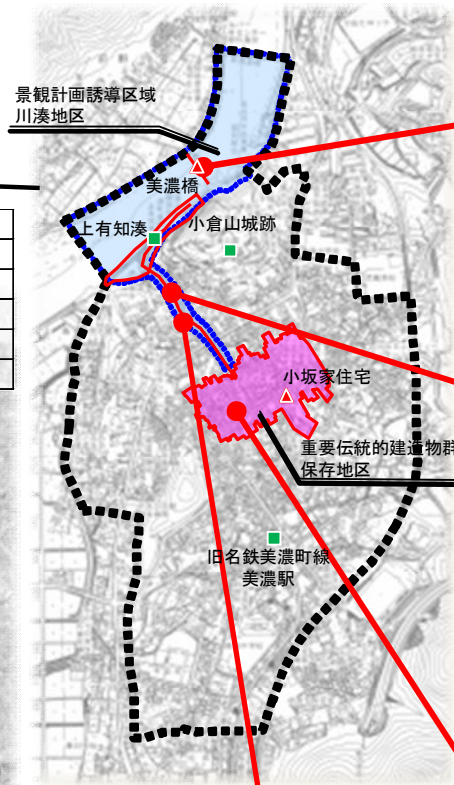
清泰寺庫裏

美濃市の重点区域における施策・事業概要

美濃市全域



城下町上有知地区



重要文化財美濃橋保存修理事業



美濃橋

現存する日本最古の近代吊り橋で重要文化財である美濃橋の老朽化が著しいため、保存修理を行う。

伝統芸能等調査研究保存整備事業



美濃まつり

地域で行われている祭礼や伝統芸能等の調査研究や記録保存を行うほか、その保持団体等が行う活動に対して支援を行う。

旧牧谷街道景観整備事業
美濃橋及び川湊公園周辺整備事業



旧牧谷街道沿いの町並みについて、協定等に基づく家屋等の修景助成や案内板の設置等を行う。また、美濃橋及び川湊公園周辺の景観整備を行う。

その他の主な事業

- 城下町上有知調査研究事業
- 和紙の里環境整備事業
- 祭礼用具等整備事業
- 「美濃学」普及啓発事業
- 本美濃紙保存伝承事業
- 旧名鉄美濃駅前広場整備事業
- 美濃和紙の里会館機能強化事業など

紙屋、川屋保存整備事業



紙屋

川屋

紙漉き職人の住居兼作業場である紙屋や製造工程のちり取り作業を行う川屋について、一般公開を前提とした修理修景を行う。

旧須田万右衛門邸保存活用事業



旧須田万右衛門邸

旧須田万右衛門邸の母屋及び倉庫蔵の現況調査と保存活用計画の策定を行い、公開施設として保存修理を行う。

伝統的建造物群保存地区保存修理事業



歴史的建造物

伝統的建造物群保存地区内の家屋等について保存修理を行う。

良好な景観形成に資する事業

【都市計画】

「高度地区」及び「風致地区」の指定の検討

【伝統的建造物群保存地区】

伝統的建造物群保存地区の見直し調査及びエリア拡大の検討

【景観計画】

景観計画誘導区域から景観計画重点区域への移行の推進

【屋外広告物条例】

屋外広告物の設置基準等の見直し